

Lアラートの運用状況について (2025年度上期)

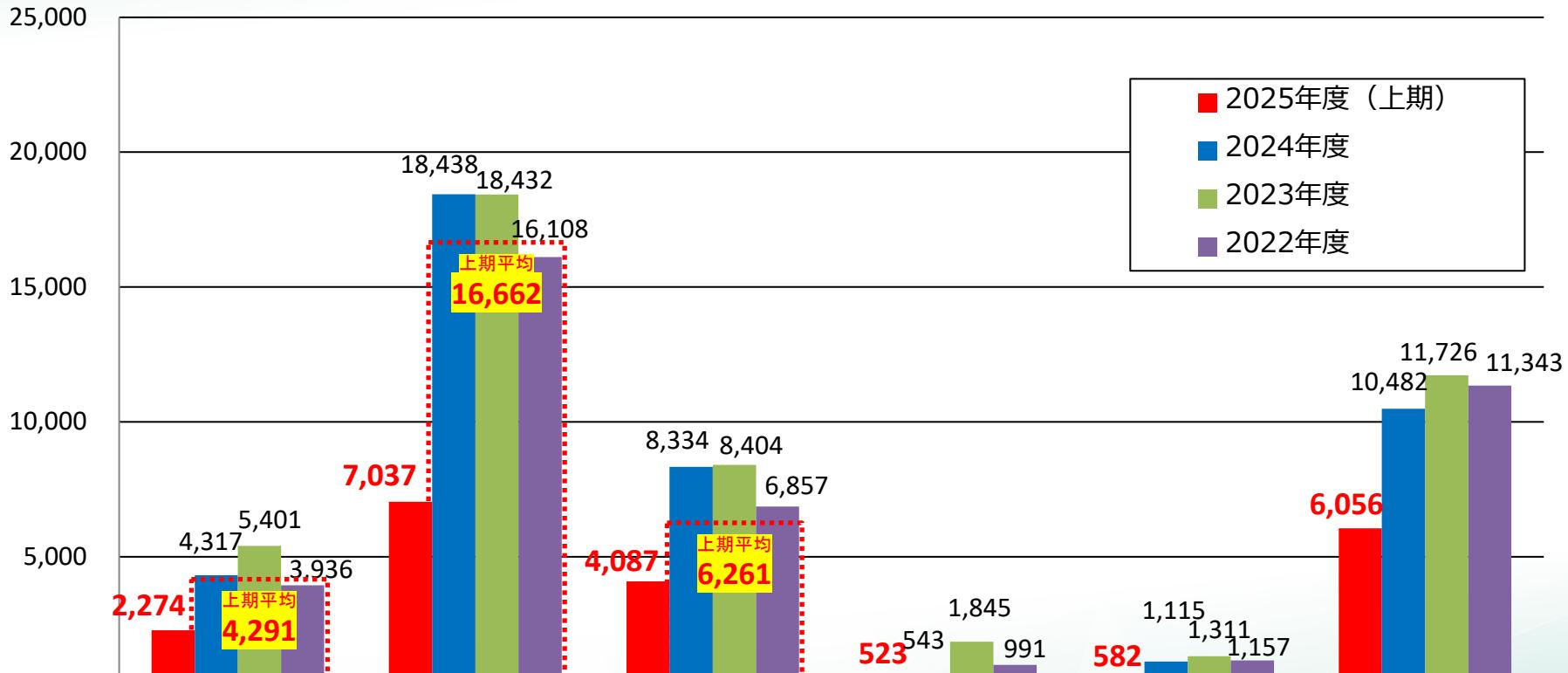
一般財団法人 マルチメディア振興センター
Foundation for MultiMedia Communications

2025年12月2日

2025年度上期は例年と比較して大幅に減少

（対2022～2024年度上期平均：

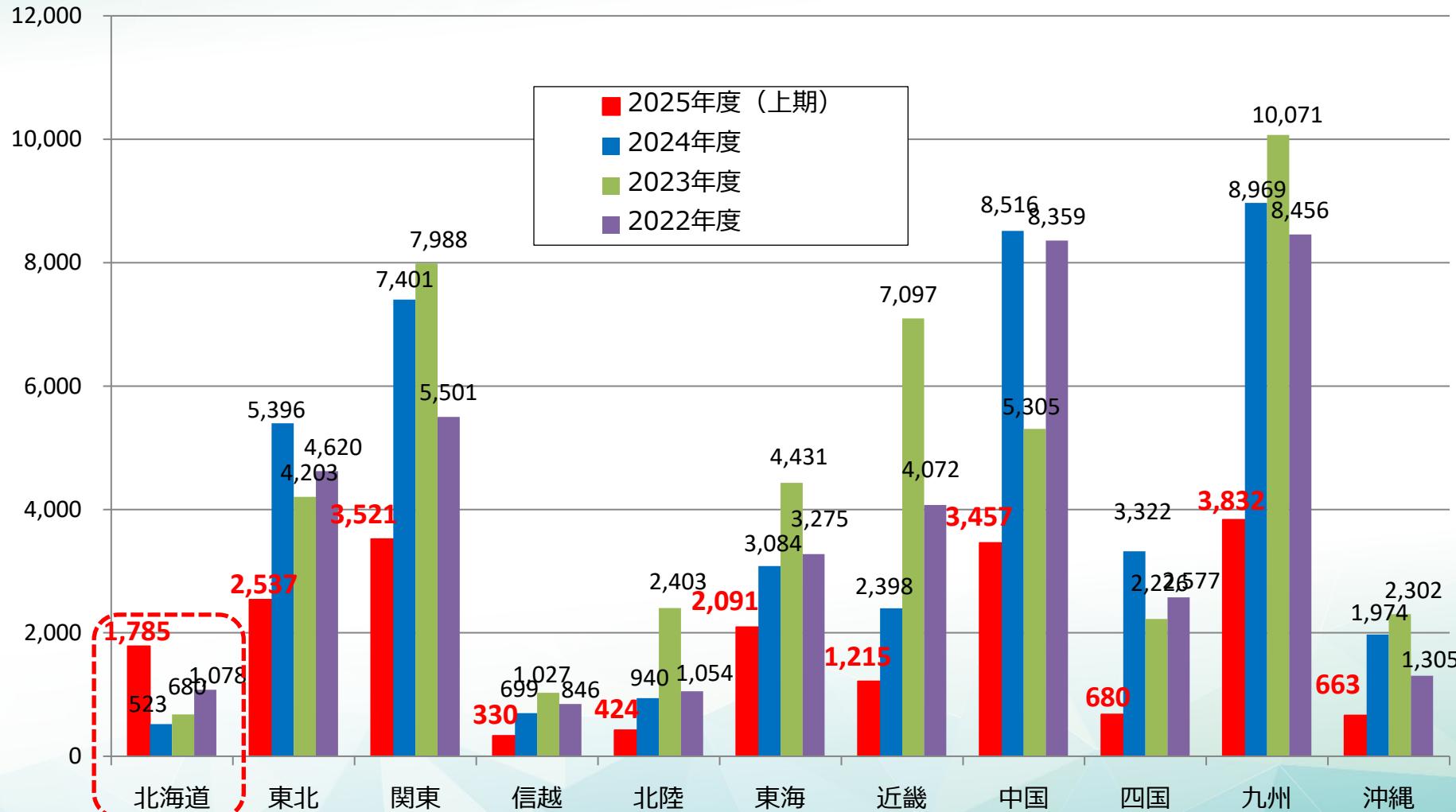
避難情報 △47%、避難所情報 △58%、災害対策本部設置状況 △35%減）



※イベント情報、国民保護情報は掲載割愛

北海道のみ大幅増加

(2022~2024年度平均（通年）760件 ⇒ 2025年度（上期）1,785件、+135%）



令和7年7月30日のカムチャツカ半島付近の地震における情報発信状況

北海道の増加は7/30発生のカムチャツカ半島付近地震が主要因

○地震の概要

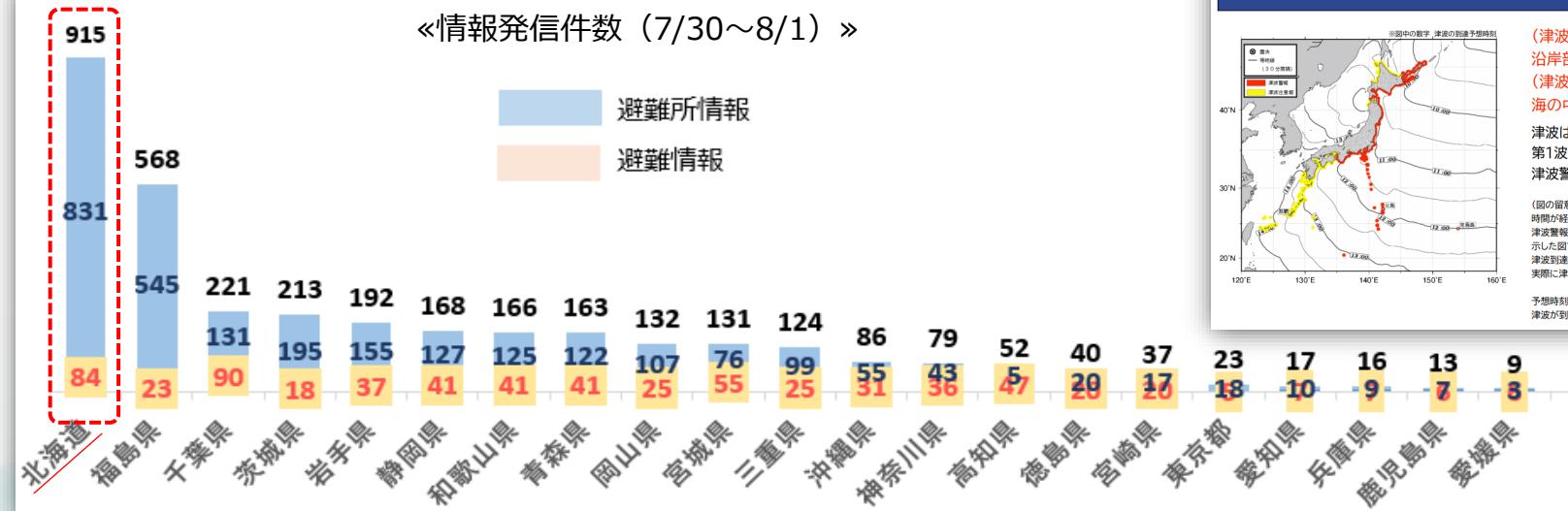
- ・発生時刻：7月30日08時25分頃
- ・マグニチュード：8.7（速報値）
- ・発生場所：カムチャツカ半島付近
- ・震度：北海道の釧路市・釧路町・厚岸町・標津町・別海町など5つの市町で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測

○情報発信件数（7/30～8/1）

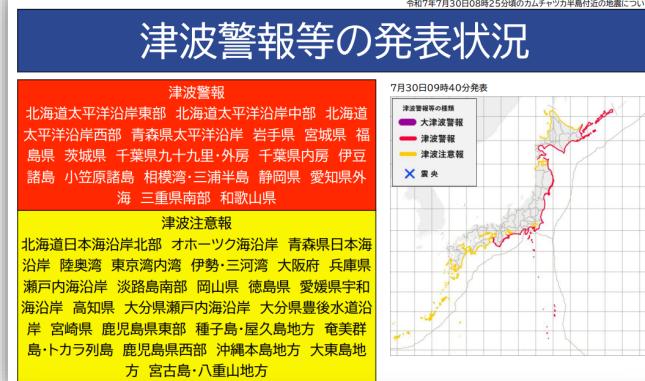
- ・計 4,823件
(内訳)

避難情報 665件、避難所情報 2,700件、災害対策本部設置状況 784件、被害情報 57件、緊急速報メール 169件、お知らせ 205件 など
※その他警報等に因る発信を含む

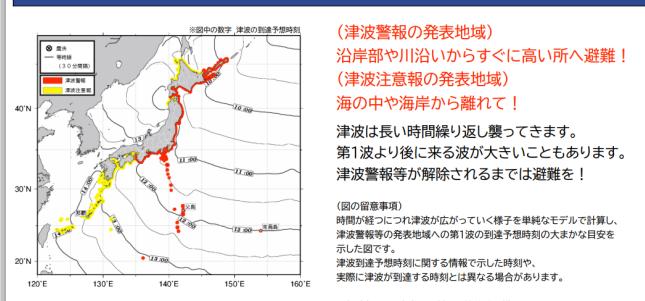
«情報発信件数（7/30～8/1）»



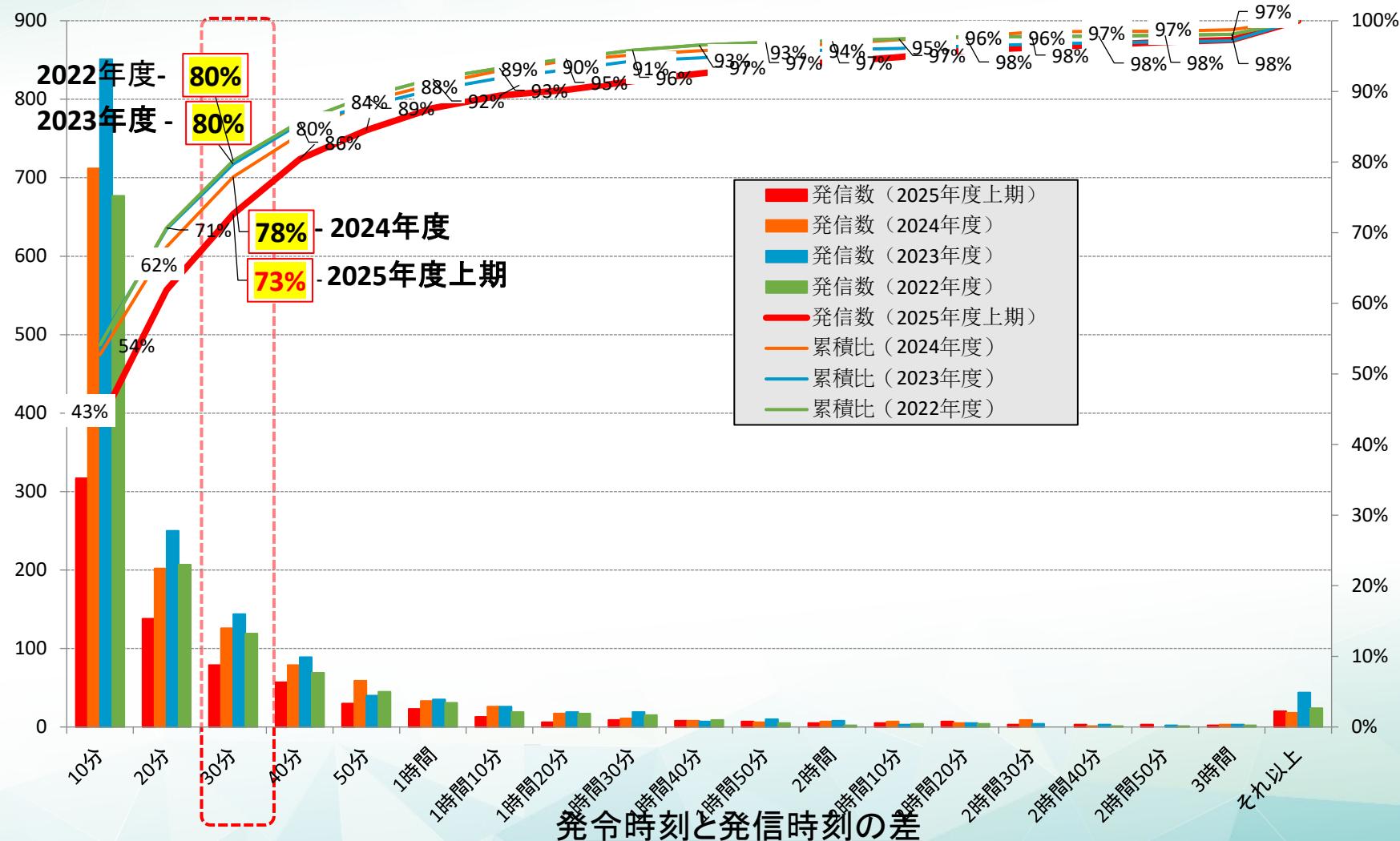
気象庁報道発表資料(令和7年7月30日10時10分)より抜粋



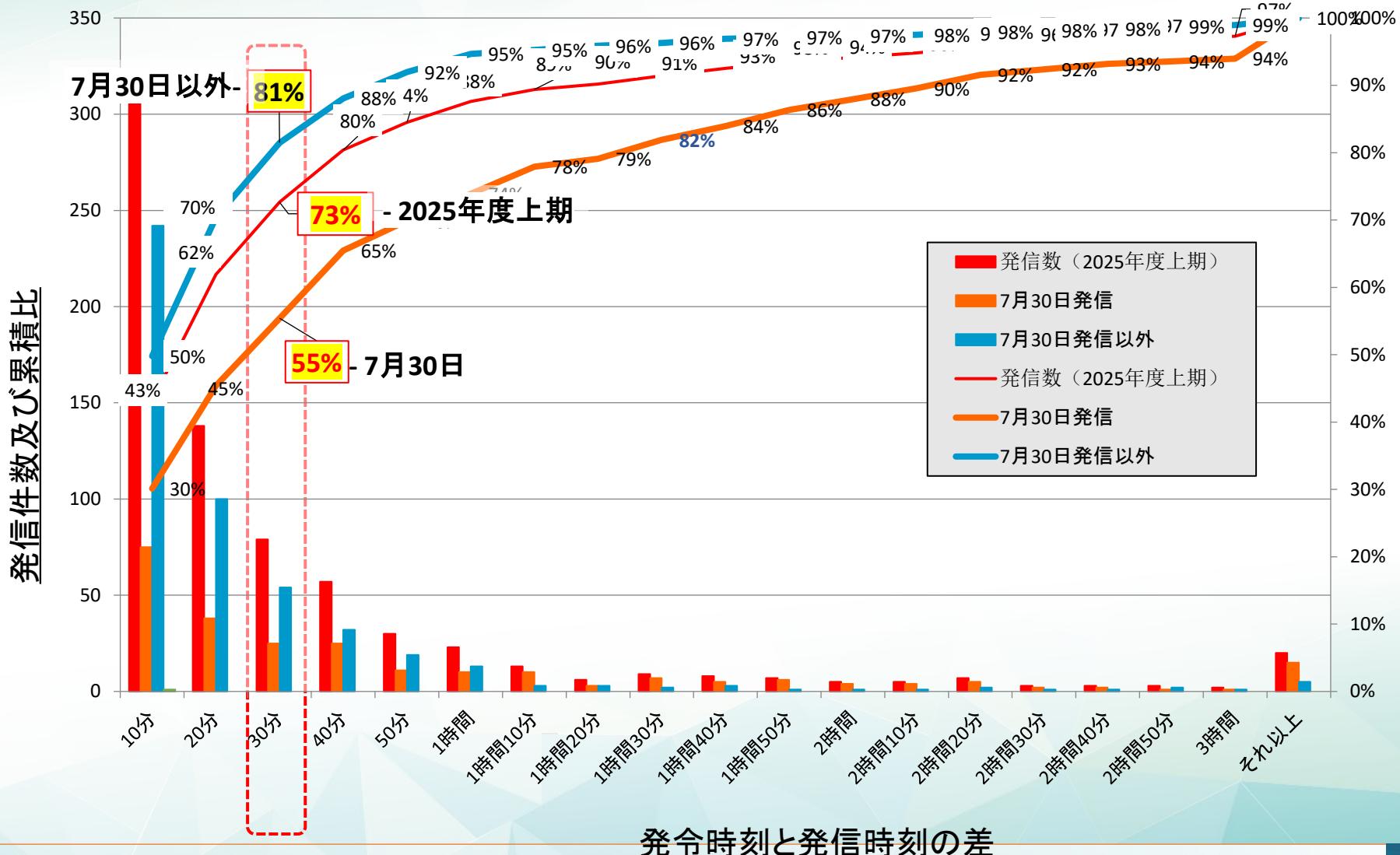
津波第1波の到達予想時刻図



30分以内の発信完了率が例年より低下



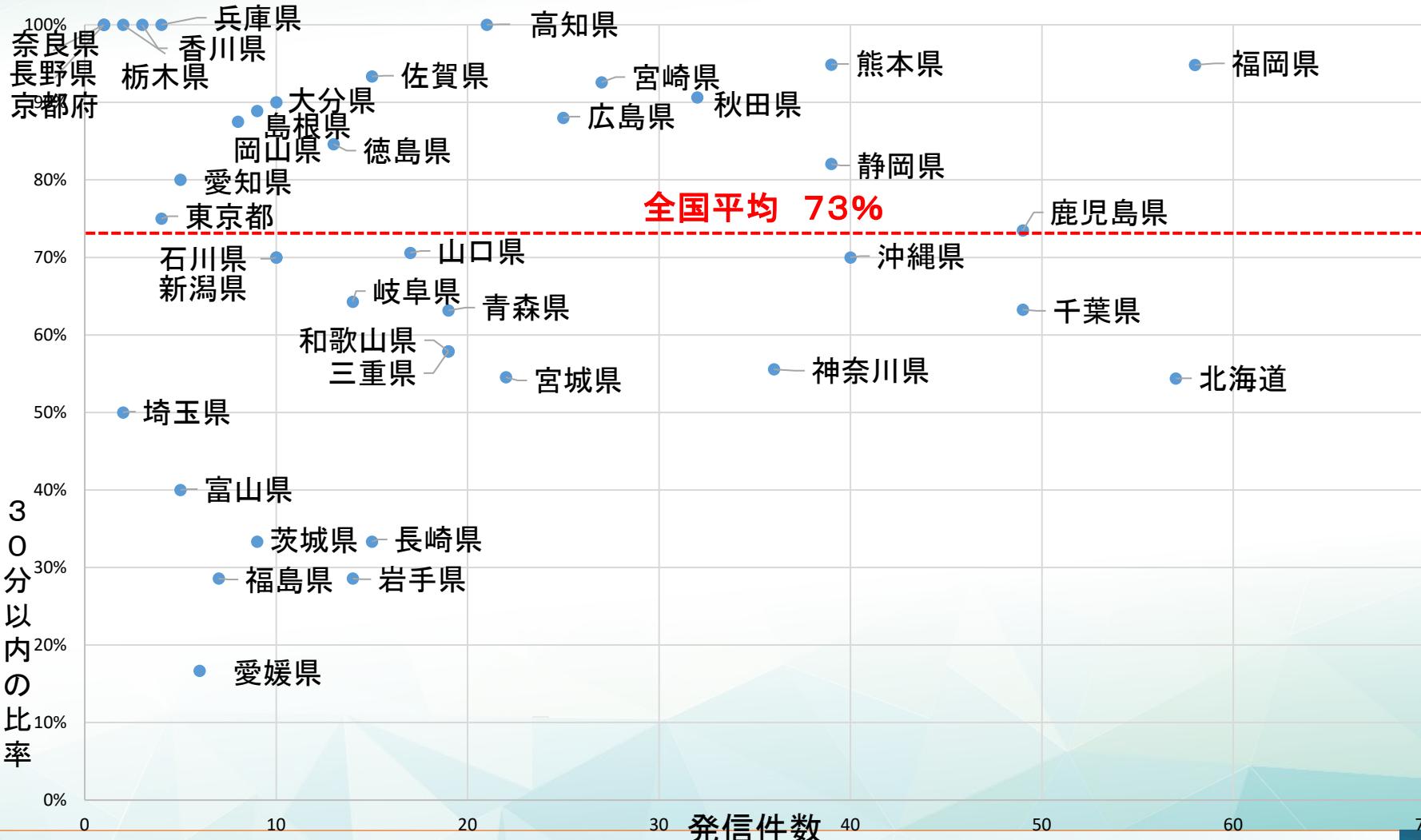
7月30日 (カムチャツカ半島付近地震発生) 実績が低下要因



2025年度上期 避難情報(初報)の発令時刻と発信時刻との差 -①



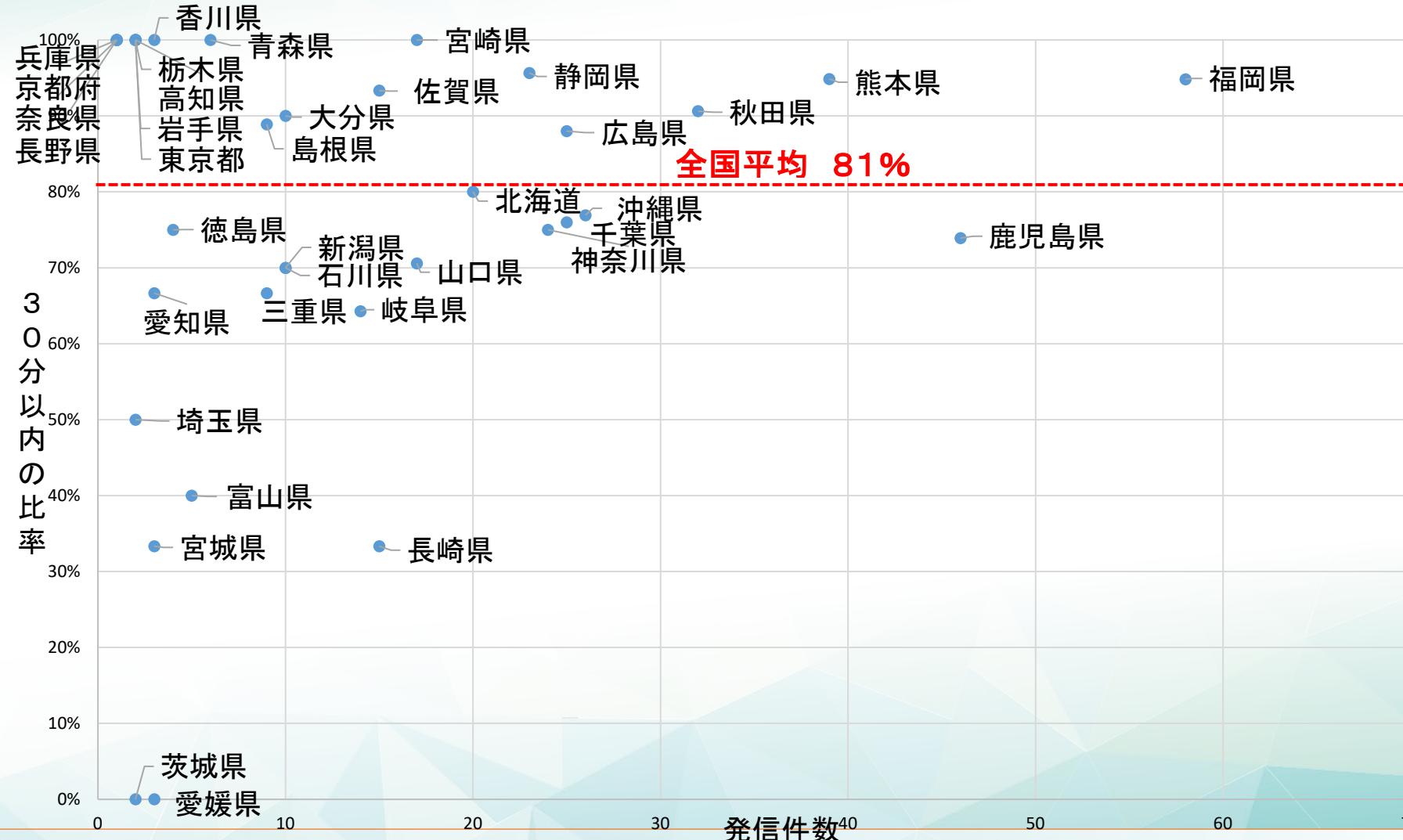
«上期全体»



2025年度上期 避難情報(初報)の発令時刻と発信時刻との差 -②



«7月30日以外»



2025年度上期 避難情報(初報)の発令時刻と発信時刻との差 -③



«7月30日»

